

平成30年度行政評価シート【個表】

平成 30 年 7 月 6 日

評価対象事業		評価者	職員課担当課長 保住 俊博	
総務-09	実施事業	給与等管理事務	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 職員課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

2 平成29年度に実施した事業の概要

対象	市職員	鎌倉市職員の給与に関する条例等に基づき給与を支給した。 鎌倉市旅費支給条例等に基づき旅費を支給した。 鎌倉市職員の任用に関する条例等に基づき臨時的任用職員に賃金を支給した。 鎌倉市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例等に基づき非常勤職員に報酬等を支給した。
意図	市職員に給与等を支給するため。	
効果	職員給与等の適切な執行が行われる。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	28年度決算		29年度決算		データ区分	30年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,869人	80,928世帯	176,466人	81,150世帯	176,308人	81,763世帯		・各年3月31日 (住民基本台帳)
	2,300人	2,340人	2,542人	2,340人	2,340人			
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	534	516	当初予算(千円)	646			
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他	225	175	その他	210			
	一般財源	309	341	一般財源	436			
	人員配置数	4.0	3.5	人員配置数	3.5			
	人件費(千円)	31,940	28,198	人件費(千円)	28,077			
事業経費運営	総事業費(千円)	32,474	28,714	総事業費(千円)	28,723			
	市民1人当りの経費(円)	184	163	市民1人当りの経費(円)	163			
	対象者1人当りの経費(円)	14,119	11,296	対象者1人当りの経費(円)	12,275			

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない
		△. 協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する				事業へ統合

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	本事業は給与を適正に管理・執行するうえで必要不可欠であり、今後も同程度の規模で事業が継続されるものである。
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする		
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	平成29年度においても、法令等に基づき市職員個々の勤務状況等に応じた給与を適正に管理・執行を行うことができ、事業としての妥当性・有効性を示す十分な成果が出ていると判断する。 今後も給与の適正な管理・執行を行っていく。
-------------------	---

平成29年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	職員の評価(業績評価等)を給与へ反映させる制度の構築	
課題解決のために行った平成29年度の取組	平成30年度から施行された人事評価制度の構築に合わせ、評価を踏まえた給与規則等の改正を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	平成32年度からの会計年度任用職員の導入に伴い、非常勤制度の給与面での制度設計を行う。	

◎ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	ラスパイレス指数								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	100.0	101.9	100.2	101.7	99.1	101.1	102.2	100.0	96.9

比較事項	職員の平均給料月額及び平均年齢(上段:平均給料月額/下段:平均年齢)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	312,700円	314,700円	297,700円	318,500円	320,900円	323,000円	329,600円	317,800円	318,800円
	41.5歳	40.5歳	39.1歳	39.8歳	41.3歳	43.1歳	42.2歳	42.1歳	42.4歳

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	現在、本市は県内自治体と同程度の給与水準であり、今後も適正な給与管理を行っていく。
----------------------	---

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	ラスパイレス指数					単位		指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
適正な水準で給与を管理・執行するため。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0			
	実績値	96.7	100.7	100.4	100.0					
	達成率	100.0%	99.3%	99.6%	100.0%					

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	引き続き、適正な給与の管理・執行を行っていく。
-----------------------	-------------------------